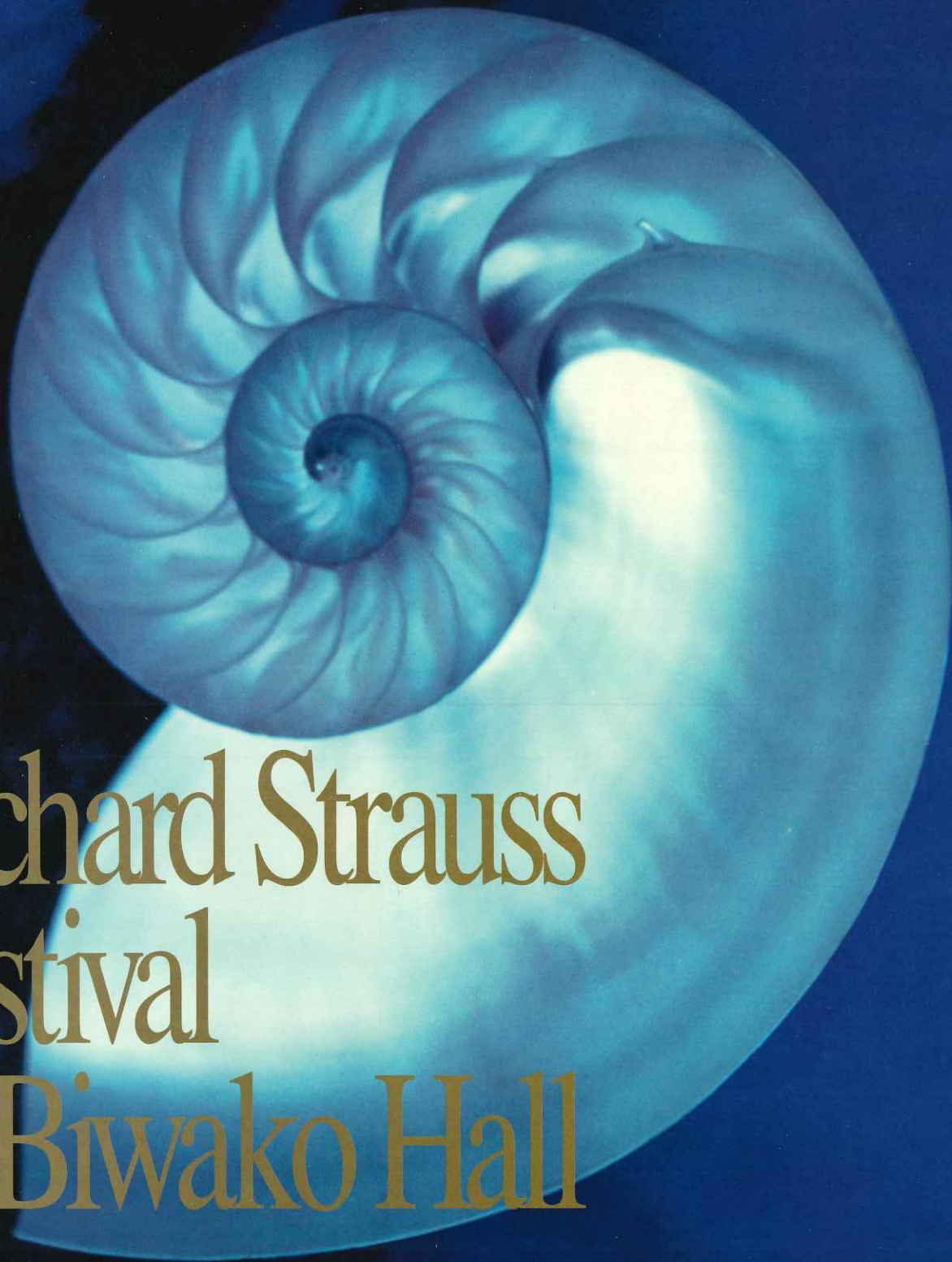


記念すべき開館1周年をR.シュトラウスの名作で

リヒャルト・シュトラウス・フェスティバル

創造する劇場として出発したびわ湖ホールは、おかげ様で、まもなく開館1周年。多彩な舞台芸術のさらなる発信をめざし、新たなスタートを切ります。



Richard Strauss Festival in Biwako Hall

Festival I

若杉 弘 & 東京都交響楽団

1999年9月13日(月) 18時開場 19時開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

主催: 財団法人 びわ湖ホール 助成: 財団法人 ローム ミュージック ファンデーション / 財団法人 西川文化財団

Festival II

平松英子 (ソプラノ) & ヴォルフラム・リーガー (ピアノ) & びわ湖ホール声楽アンサンブル

1999年10月3日(日) 13時30分開場 14時開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 小ホール

主催: 財団法人 びわ湖ホール



記念すべき開館1周年をR.シュトラウスの名作で

リヒャルト・シュトラウス・フェスティバル

創造する劇場として出発したびわ湖ホールは、おかげ様で、まもなく開館1周年。多彩な舞台芸術のさらなる発信をめざし、新たなスタートを切ります。

Richard Strauss Festival I

若杉 弘 & 東京都交響楽団 ソリスト: 大倉由紀枝(ソプラノ)、澤畑恵美(ソプラノ)、大島幾雄(バリトン)

1999年9月13日(月) 18時開場 19時開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

主催: 財団法人 びわ湖ホール 助成: 財団法人 ローム ミュージック ファンデーション / 財団法人 西川文化財団

日本を代表するオペラ歌手、大倉由紀枝、澤畑恵美、大島幾雄を迎え、

「サロメ」の七つのヴェールの踊り、後期の傑作「アラベルラ」などを東京都交響楽団との協演でおおくりします。

若杉 弘 びわ湖ホール芸術監督が10年間音楽監督を務めた

東京都交響楽団と生みだす世界に誇るサウンドを一流歌手たちの歌声とともに楽しみください。

プログラム 「無口な女」より 前奏曲

「平和の日」より マリアのアリア〈この荒れ果てた塔にただひとり〉

「エジプトのヘレナ」より ヘレナの目覚め

「アラベルラ」より アラベルラとズデンカの二重唱〈きっとわたしにふさわしい方が〉

アラベルラとマンドリカの二重唱〈そして貴方はわたしの主人となり〉

アラベルラとマンドリカの二重唱〈そこにいて下さってよかったわマンドリカ〉

「サロメ」より 間奏音楽と七つのヴェールの踊り

「火の消えた街」より 愛の場面

「ダナエの愛」より 黄金の雨の音楽

「カプリッチオ」より 月光の音楽と終景



若杉 弘

東京芸術大学指揮科卒。卒業と同時にNHK交響楽団指揮研究員となり、読売日本交響楽団常任指揮者、東京都交響楽団音楽監督、ケルン放送交響楽団首席指揮者、ライン・ドイツ・オペラ音楽総監督を歴任。ヨーロッパを中心に活躍。ドレスデン国立歌劇場及びシュターツカペレ常任指揮者、チューリッヒ・トーンハレ協会芸術総監督及び同管弦楽団首席指揮者を経て現在、NHK交響楽団正指揮者。大阪フィルハーモニー交響楽団ミュージック・アドバイザー。びわ湖ホール芸術監督、東京芸術大学教授、日本芸術院会員。



大倉由紀枝(ソプラノ)

国立音楽大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1978年、第13回民音コンクール第1位受賞。1979年、イタリアに留学。国内外の著名な指揮者やオーケストラと数多く協演している。1999年びわ湖ホールプロデュースオペラ「ドン・カルロ」に出演。実力と華を兼ね備えた日本を代表するソプラノの一人である。二期会会員。



澤畑恵美(ソプラノ)

国立音楽大学卒業。同大学院修了。第58回日本音楽コンクール声楽部門第1位。福沢賞、木下賞、松下賞を受賞。第21回ジロー・オペラ賞受賞。若手でありながら、人気・実力を兼ね備えて、現在最も活躍している歌手の一人である。二期会会員。



大島幾雄(バリトン)

1974年、桐朋学園大学卒業。1979年、第7回ジロー・オペラ賞を受賞。同年11月より文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノに留学。1999年びわ湖ホールプロデュースオペラ「ドン・カルロ」に出演。内外の著名な指揮者と協演しており、その実力をおおいに認められている。二期会会員。



東京都交響楽団

1965年東京都が財団法人として設立。歴代の音楽監督には、森正、渡邊暁雄、若杉弘の各氏が就任。短期間の内に目覚ましい成長を遂げ、今や日本を代表するメジャー・オーケストラとして知られている。現在の音楽監督はガリー・ベルティニ。定期演奏会、オペラ公演など、年間130回以上の公演を行っている。関西での公演は多くなく、待望のびわ湖ホール初登場となる。

●入場料＝S席8,000円／A席7,000円／B席6,000円／C席5,000円／D席3,000円

※いずれも全席指定 ※6歳未満のお子様はご入場になれません。※諸事情により、プログラムが変更になる場合があります。

●チケット発売開始5月29日(土) ●友の会優先発売開始5月26日(水)

●チケット取り扱い＝びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 / チケットぴあ TEL.06-6363-9999 / チケットセゾン TEL.06-6232-9090 / 京都音協プレイガイド TEL.075-211-0261

Richard Strauss Festival in Biwako Hall

Richard Strauss Festival II

平松英子 (ソプラノ) & ヴォルフラム・リーガー (ピアノ) & びわ湖ホール声楽アンサンブル

1999年10月3日(日) 13時30分開場 14時開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 小ホール

主催:財団法人 びわ湖ホール

200曲を超えるR.シュトラウスの歌曲の中から、とりわけ希有な作品を、平松英子とヴォルフラム・リーガーのコンビで。

本場ドイツで活躍する彼女の歌声と、彼女が最も信頼するピアニストとの洗練されたアンサンブルにご期待ください。

また、難曲「ダフネの木に」に劇場専属の歌手が挑戦、その真価を発揮します。

2年目を迎えた声楽アンサンブルの歌声も、どうぞお聴き逃しなく。

プログラム 【リヒャルト・シュトラウス作曲】

同じこと

母親の自慢話

私の心の王冠

子守歌

解き放たれて

〈ハムレット〉より オフェーリアの3つの歌

まことの恋人をどうして見分けよう

おはよう、今日は聖ヴァレンティンの日

布もかけずに棺台にのせて運んだ

「ダフネの木に」(無伴奏合唱曲)

指揮:小崎雅弘

平松英子&びわ湖ホール声楽アンサンブル

【アルバン・ベルク作曲】

〈7つの初期の歌〉

夜

葦の歌

ナイチンゲール

夢で冠を戴く

部屋で

愛を讃える歌

夏の日

【リヒャルト・シュトラウス作曲】

小さな花束をつくりたい

サフラン

万霊節

わが心やすらかに

ツェツイーリエ



平松英子 (ソプラノ)

東京芸術大学卒業。1983年同大学院修了。同年ドイツ政府奨学生 (DAAD) としてミュンヘン国立音楽大学に留学。86年マイスタークラス修了。パイロイトやミュンヘンでオラトリオのコンサートなどに多数出演している。日本の主要オーケストラにもしばしば招かれて、98年には若杉弘指揮東京交響楽団によるハイドンのオラトリオ「天地創造」に出演。古典から現代曲までの広いレパートリーを歌いこなす柔軟な音楽性は、多くの指揮者の賞賛の的となっている。92年ジローオペラ新人賞受賞。



ヴォルフラム・リーガー (ピアノ)

ドイツ生まれ。ミュンヘン国立音楽大学で著名なリート伴奏者であるエリック・ウェルバとヘルムート・ドイチュの両氏に師事。87年にディプロマを取得。同年より同大学で教鞭をとる。93年からはベルリン芸術大学で後進の指導にあたる。フィッシャー=ディースカウをはじめ、ファスベンダー、トーマス・ハンブソン、オラフ・ペーア、クリストフ・ブレガルディエン、ケルビーニ弦楽四重奏団ほかの著名な音楽家たちと定期的に共演、リート・リサイタルや室内楽のコンサートのピアノ奏者として高い賞賛を浴びて活躍。97年バルセロナのシュベルト協会より名誉メダルを授与された。



びわ湖ホール声楽アンサンブル

公立ホール初の劇場専属声楽家集団。「創造する劇場」として独自の活動をめざすびわ湖ホールの創造活動の核として、1998年3月設立。彼らの実力は各関係者から注目を集めており、これからの活躍が期待されている。

●入場料＝一般4,000円／学生席2,500円

※いずれも全席指定 ※6歳未満のお子様はご入場になれません。※学生席はびわ湖ホールでのみ取り扱っております。※諸事情により、プログラムが変更になる場合があります。

●チケット発売開始7月3日(土) ●友の会優先発売開始6月30日(水)

●チケット取り扱い＝びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 / チケットぴあ TEL.06-6363-9999 / チケットセゾン TEL.06-6232-9090 / 京都音協プレイガイド TEL.075-211-0261

Richard Strauss Festival in Biwako Hall

リヒャルト・シュトラウス没後50年にちなんで



オペラ、歌曲、交響詩の分野ですぐれた足跡を残した今世紀を代表する作曲家R.シュトラウス(1864-1949)。今年はその没後50年に当たります。宮廷楽団のホルン奏者の子として生まれ、4歳からピアノ教育を受けたシュトラウスは、6歳から作曲を始めました。「サロメ」、「エレクトラ」、「ばらの騎士」、「アラベルラ」などのオペラをはじめ、「ドン・ファン」、「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」、「英雄の生涯」などの交響詩で有名な作曲家です。また、歌曲の分野でも多くの優れた作品を残し、作曲家としてだけでなく、指揮者としても活躍し、多大な功績を残しています。その作品には、シューベルトやメンデルスゾーンなど、ロマン派の作曲家からの影響を受けながらも、ヴァーグナーに心酔し、保守的なものと新ロマン主義的なものとの間で揺れながら、後期には新ロマン主義の傾向を強く示し、管弦楽法や作曲法には、ヴァーグナーやリストの影響が強く見られます。「派とか傾向は信じず、ただ音楽だけを信じる」と語り、自身の芸術を尊重して常に新しい音楽を追い求めたR.シュトラウス。没後50年の今年、その音楽・芸術がびわ湖ホールに蘇ります。



びわ湖ホール自慢の響きを堪能 大ホールと小ホール、2つの響きを楽しむ。

大ホールは4面舞台を持つ本格的なオペラハウスであるとともに、コンサートホールとしても見事な機能を備え、コンサートにおいても豊かな美しい響きを持つホールとして称賛をあげています。一方、小ホールは室内楽に適したホール。その響きの美しさ、臨場感、ステージと客席が身近に感じられる小ホールならではのものです。オペラハウスとコンサートホールの2つの顔を持つ大ホール、演奏者の息づかいを感じられる小ホール、その2つの響きをR.シュトラウス・フェスティバルで、贅沢に味わってください。

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 TEL.077-523-7133

【びわ湖ホール友の会】会員募集中!

チケットの優先購入、情報誌、公演チケット情報の定期送付など、特典をいっぱいご用意しました。
●年会費=2,312円(クレジットカード年会費1,312円を含む)
●お問い合わせ・お申し込み=財団法人びわ湖ホール事業部広報営業課 TEL.077-523-7137

びわ湖ホール交通のご案内

京都から9分、大阪から39分、名古屋から60分(JR利用・大津駅着)
●JR大津駅前よりバス約5分(びわ湖ホール前下車)
●JR琵琶湖線「大津」駅、「膳所」駅より徒歩約15分
●京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分
●名神高速大津ICより約5分(びわ湖ホール駐車場854台・有料)

